

のびようよ

学校だより 富山県立となみ東支援学校

富山県砺波市福山1149 TEL 0763-37-1553 FAX 0763-37-1554

URL <http://www.tonamihigashi-sh.tym.ed.jp> E-mail tonamihigashishien@ed.pref.toyama.jp

学習発表会 10月23日(土)

小学部

小学部4名の児童は、「チャレンジしたよ はる、なつ、あき」と題して、音楽や体育、生活単元学習を中心に日々の授業で学習してきたことを発表しました。季節の曲「カエルの合唱」「虫の声」の器楽演奏、繰り返し取り組んだ運動、種から育てた花についてのクイズなどを堂々と発表しました。



この花はアフリカンマリーゴールドです。大きくなって、うれしかったです。

中学部

中学部は、総合的な学習の時間で学習した「リサイクル」「般若中学校との交流及び共同学習」についてスライドや実演で発表し、また音楽の授業で学習した歌や楽器演奏は録画した映像で発表しました。一人一人が自分の力を精一杯発揮したステージとなりました。



『学習を振り返り、まとめ、伝える準備をしました。』と発表しました。

作品展示

小学部、中学部それぞれの展示室で、図画工作や美術、作業学習で学習した成果を展示しました。交流校である庄東小学校や般若中学校の作品も展示させていただき、素敵な刺激をいただきました。



小学部



中学部



中学部の作業学習

学校行事に見た輝き

教頭 豎月 浩

「僕の夢ができました！（いつか友達だけでホテルに泊まりに来ること）」
「すごくてドキドキします！（目の前に並ぶたくさんの料理の皿を見て）」
「高等部絶対合格したいです！（修学旅行は県外のホテルで泊まるかもと聞いて）」

一方、周り中に惜しみなく笑顔を振りまき、散歩中の見知らぬ人から笑顔で手を振られる生徒の一コマも。秋晴れに恵まれた、中学部3年生の生徒たちの修学旅行先での声や様子です。一時は開催自体が危ぶまれましたが、感染対策と一生に一度の思い出を天秤に掛けながら、担当の先生方が旅行会社を交え、極限まで考え抜いた計画で実施しました。

ホテルの客室では、買ったお土産や感想をしおりに書きました。字を書くのがちょっと苦手な生徒も丁寧に鉛筆を走らせます。「漢字忘れた！もうちょっと勉強しとけば良かった…」普段は聞けないような言葉もさりりと出てきます。エレベーター前に置かれているアメニティグッズを持って行こうとする生徒がいたので、髭も生えてないのに何に使うのかと尋ねました。「学園の〇〇先生にお土産で渡したい！」…バレンタインのチョコを受け取るような学園の先生の姿が鮮やかに目に浮かび、生徒たちの放つ光や優しさに触れ、コロナ禍で制約があったとはいえ、校舎を離れて行う行事の意義や大切さを再認識させてもらいました。

小学部

校外学習

11月16日(火)

砺波市立図書館に行ってきました。事前学習では、ホームページで図書館内の様子を見てイメージを膨らませました。

図書館では司書の仕事の説明を聞き、本を紹介してもらいました。「宇宙の本」と言うと、きれいな写真のある本や詳しい説明のある本をすぐに教えてもらえました。本の借り方を聞き、機械で本を借りました。

昼食はマクドナルドで買物をして、学校で食べました。

約束を守って、楽しく活動できました。



本の紹介



本の貸し出し

交流学習

12月2日(木)

テレビ会議システムを活用したり、モート交流を行いました。先に庄東小学校から発表があり、ダンスを見ながら手拍子を打ったり、縄跳びの技ごとに拍手をしたりしました。

本校からは、学習発表会での器楽演奏を行ったり、本校に関するクイズを出したりしました。拍手や回答の発言でお互いの存在を感じることができました。



名前は何でしょう？



保健体育

保健体育の時間に、中学部全員で「新体力テスト」に取り組みました。「長座体前屈」「20mシャトルラン」「ハンドボール投げ」などの8項目で、自分の体力を具体的に知ることができました。

今年度は6月と11月に2回実施しました。生徒たちは、真剣な表情で取り組み、「前より速く走れた！」「記録が伸びたよ。」など自分の成長を喜ぶ姿がたくさん見られました。



グラウンドで50m走



いたたた…！

校外学習(1、2年生)

11月25日(木)

生活単元学習「災害に備えよう」の一環として、四季防災館に行ってきました。四季防災館では、地震を再現する振動装置で震度7の揺れや東日本大震災の揺れを体験したりしました。また、学校に戻ってから非常食を作って食べる体験もしました。災害の恐ろしさや大変さを実感し、災害に備える意識を高めることができました。



大きな揺れを体験し、地震の怖さを実感しました。



初めてアルファ米を体験。改めて毎日の食事のおいしさを感じました。

中学部

卒業おめでとう

卒業生作品と担任からのメッセージ



小3組 K・M
「ゆきだるま」



小4組 T・Y
「カエル」



中5組 M・S
「銀河鉄道の夜」



中5組 W・R
「トランポリンをする僕」



中3組 I・J
「姉と紅蓮華ダンス」



中3組 S・Y
「と東ベイでお買い物」



中3組 M・N
「ハードルを跳ぶ私」



中3組 K・T
「格好いい白バイ」

ご卒業おめでとうございます。落ち着いて活動に取り組んでいました。春からは、中学生ですね。新しい友達といろいろなことに挑戦してください。

小学部3組 担任

自分なりに工夫して取り組むことが得意でした。中学部でもすてきなアイデアを活かしてたくさんの人に喜んでもらえるといいですね。

小学部4組 担任

みんなと過ごした日々は私の宝物です。これからも自分らしく、前を向いて、一つ一つ努力を続けてください。いつまでも応援しています。

中学部3組 担任

二人の頑張りや成長をそばで感じることができ、うれしい日々でした。卒業後も、生き生きと自分らしさを発揮してってください。

中学部5組 担任

中学部

修学旅行

11月19日(金)



富岩水上ラインに乗船し、説明を聞いてメモをとったり重要文化財の中島閘門で「水のエレベーター」を体験したりしました。ロイヤルホテル富山砺波では、客室利用体験、昼食、買い物に取り組みました。学びが深まり、実りある一日となりました。



読書集会

11月12日(金)

読書月間の活動の一環として、生活委員会図書係が中心となって読書集会を実施しました。今回は、学校図書館司書による絵本の読み聞かせと、図書係による本の紹介を行いました。本の紹介では、自分で作ったポップを手に本のセールスポイントを熱くプレゼンしました。



学校図書館司書による『おめんです』の読み聞かせ



『ぼくのおすすめの本は…。』頑張ってプレゼンしました。



全校ボランティア活動

児童生徒会執行部を中心に「全校ボランティア活動」を年間5回行いました。児童生徒全員が「何をしたいか」を考えて活動を決め、下駄箱の受け皿洗い、校舎周りの除草、地域のごみ拾いなどに意欲的に取り組みました。



自分たちが使っている下駄箱をピカピカにしました。



地域の道路をきれいにしました。



学習参観週間

今年度は7月と11月に学習参観週間を設けました。参観された保護者の方々や隣接する砺波学園の先生方からは、「学校での子供の様子が分かった」「頑張り」と成長を感じた」などの感想が聞かれました。次年度の参観の折にもたくさん来校いただくと幸いです。



いじめ調査について

～生活指導部より～

いじめ防止等対策委員会を開催しました。その結果、今年度の本校でのいじめの認知件数は0件でした。今後とも、児童生徒の小さな変化も見逃さず指導に当たりたいと思います。

アクションプラン

「アクションプラン」として三つの重点課題を設定し、目標達成に向けて取り組みました。

重点課題	達成目標	取組状況	評価
【学習活動】 児童生徒が主体的に取り組む運動指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> 外部講師を招いた運動に関する学習会の実施 各学部 1回 児童生徒が適度な運動に5分以上取り組んだ日数 設定された日数の80%以上 	<ul style="list-style-type: none"> 外部講師による授業（小学部 体育1回 中学部 保健体育1回） 達成率100% 児童生徒が休み時間や自主学习などで適度な運動に5分以上取り組んだ日数 小学部：平均105日/107日 中学部：平均 81日/107日 達成率87% 	A
【学校生活】 児童生徒所在不明時のより迅速・的確な搜索体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> 搜索体制の改善（児童生徒所在不明時の搜索区域を整理、統合した搜索体制の再編） 児童生徒所在不明時対応訓練の実施 年間2回（現地確認を含む） 	<ul style="list-style-type: none"> 一次及び二次体制の搜索区域をそれぞれ11区域から5区域に統合し、搜索ルートの修正を行った。 達成率100% マニュアルを基にした児童生徒所在不明時対応訓練を2回（4月、11月）、搜索区域の現地確認を1回（9月）実施した。 達成率100% 	A
【その他】 教員のICT活用能力の向上	<ul style="list-style-type: none"> 校内LANの運用やICT機器の操作方法、効果的な利用方法に関する研修会の実施 年間3回 タブレット端末のアプリや、AppleTV、プロジェクタ等のデバイスを活用した授業実践 8事例以上 	<ul style="list-style-type: none"> 情報主任による講義 1回実施 外部講師による実技研修 5回実施（年度内に6回実施予定） 外部講師による協議会 1回実施 達成率100% 小学部 3事例実施（互見授業1事例を含む） 中学部 5事例実施（互見授業2事例を含む） 達成率100% 	A

(評価基準 A：達成した B：おおむね達成した C：現状維持 D：現状より悪くなった)